

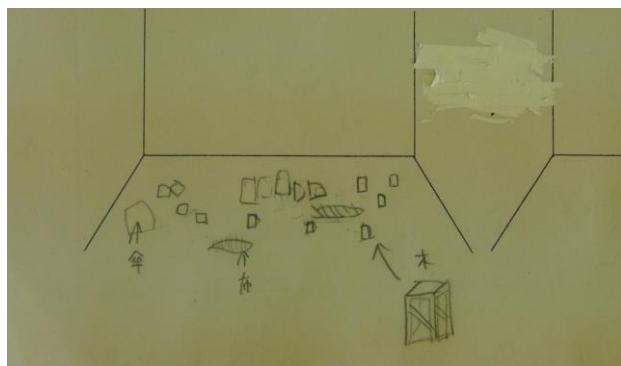
## 福井県立福井農林高等学校

## 満月の夜に、ここで。

作：玉村徹

## ◇概要◇

紫色に染まった海が広がっていた。ホームレス生活を共にしているサトルとアキラは、たわいもない話の中で過去のことを思い出した。その一方で母親と娘も娘が学校になかなか行かないことで話し合いになり母親が娘に過去の話をしていた。紫色の海、ホームレス生活のサトルとアキラそして母親と娘、この4人の関係はいったい…



## ◇メッセージカードより◇

- ・ラストシーンでサトルとアキラが廃材で家を作るシーンが、サトルの固い決意を示しているようだと思いました。
- ・県大会の時から見させていただいていて、とってもファンになって中部でもう一度見ることが出来てうれしいです！娘役の子が可愛くてお母さんもタイプでアキラとサトルはもう大好きです！上演お疲れさまでした。
- ・照明がきれいで音の入り方や動きはじめ全てがきれいでした。
- ・乙姫様気づいてエエエ！？まあ、場所はつきりと言ってなかった私たちが悪いんですけど・・・。確かに翼をくださいのところ変わっていたんですが、すごく良くなっていましたね。

## ◇楽屋インタビュー◇

## Q1. 原発をテーマにしたわけは？

A. 原発は福井県だけじゃなくいろんなところにあって、その危険性を忘れないようにするために、このテーマになりました。ただ、原発だけがテーマではなく、日中・日韓などの国際関係もテーマであり、テレビなどメディアに踊らされず、自分の目で確かめたものを信じてほしいという思いもあります。

Q2. あれ？サトルさんって歌うまいですよね？  
結婚したのって・・・

A. お母さんが、勝手に死んでしまったお父さんの事を、恨んで「音痴」と言ったのではないでしょうか？この劇は言っていることが全てホンネの素直な劇じゃないんです。

## Q3. 玉村先生の脚本の書き方を教えて下さい

A. 人を感動させるには、どんなファンタジーでも、現実を混ぜることが必要だと考えています。なので、今回の作品では、過去に私の娘が不登校になった経験を生かしています。

## Q4. 乙姫様って…

A. .....OGです。



【速報担当】佐々木祐実 石井里奈（藤島）

※ 福井農林高等学校のみなさん お疲れ様でした！！